

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和6年2月29日

事業所名 運動学習支援教室スマイルパレット森町Ⅱ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		・基準以上のスペースを確保しています。	
	2	職員の配置数は適切である	6	1	・基準以上のスペースを確保しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	1	職員全体でミーティングを行い、共通認識を持つようになっています。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	7		・ミーティングをして、職員全員で共有しています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	/	/		R5年6月に開所した為、今回が初めて評価表でのアンケートを実施しています。今回の評価表をもとにより良い支援に繋げていきたいと思えます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	/	/		今回の結果を集計後、ホームページ・事業所内にて公表いたします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		7		外部評価は今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7		・施設内での研修や外部研修を行っています。	
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7		・入所の際、保護者の気持ちを汲み取り、作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7		・現在システムを使い行っています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7		毎日ミーティングを行い職員全体で立案しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7		多角的な視点でプログラムを決めています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7		・課題を決めて、支援を行っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	7		・児童の状況にあわせて、大集団、小集団、個別に分かれて計画を立て	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		・毎朝、打ち合わせを行い、確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7		・支援終了後に共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7		・毎日、支援内容は記録しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7		・定期的にモニタリングを行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	7		・偏りないように複数組み合わせを行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7		・管理者、児発管、保育士が参加しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	7		・システムでの連絡機能や学校お迎え時や週案や月案を通して下校時間や行事等を把握している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				医療的ケア児の受入はしておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている			・情報共有しています。	現在利用している幼稚園・保育園と連携をこれからも連携し、情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している				R5年6月開所の事業所の為、現在対象児童がいません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている				今後検討していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある				今後検討していきます。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している				今後検討していきます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		・システムによる連絡機能を活用しています。	送迎の際など話ができるようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7		・必要に応じて対応している。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7		・管理者によって丁寧な説明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		・ご希望に応じ、相談、助言、支援を行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		7		今年度中に保護者会の開催を予定しております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7		・速やかに対応するように、心掛けています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7		・パレット通信を毎月発行しています。	
	35	個人情報に十分注意している	7		・鍵付きのキャビネットに保管しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	1	・言葉以外での視覚支援やコミュニケーションを使用しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	1		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	1	・職員に徹底するとともに、事業所に掲示しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		・年2回の避難訓練をしています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7		・研修会に参加し、情報共有を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7		・身体拘束を行っていません。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	42	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされている	5	2	・アセスメントシートにて、確認をしています。	食物アレルギーの方は、アセスメントシートにて確認しております。食事提供はなく、持参してもらっています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7		・職員全員で共有しています。	